

## 東京経済大学体育会 2023 年度 年間表彰受賞者

学長賞（最優秀団体賞） 1 団体

### 軟式野球部

東都大学軟式野球春季リーグで準優勝ののち、西関東ブロック大会を勝ち抜き、第 3 回全日本大学軟式野球選抜大会に出場を果たした。全国のリーグを勝ち抜いた 30 チームが参加した同大会では、準決勝で優勝校に惜しくも敗れたものの、3 位入賞を果たした。

父母の会会長賞（最優秀個人賞） 1 名（ペア）

### 軟式野球部 市川 智史（3 年）

東都大学軟式野球リーグで春・秋の 2 季連続ベストナイン、秋季リーグ個人二冠（本塁打王・打点王）、リーグ選抜選出という優れた成績を残した。また、西関東ブロック大会決勝の立教大学戦では勝ち越しホームランを放ち、4 年ぶりの全国大会出場に大きく貢献した。

体育会会長賞（優秀団体賞） 1 団体

### 端艇部

第 64 回全日本新人ローイング選手権大会にて男子舵手付きフォアで優勝を果たし、第 101 回全日本ローイング選手権大会では軽量級女子ペアが 3 位入賞するなど、今年度の全国大会でも多くの種目で好成績を残した。

葵友会賞（優秀個人賞） 1 名（ペア）

### 軟式野球部 田辺 大誠（1 年）

1 年生ながらチームの主軸として活躍し、全国大会準々決勝では猛打賞、3 打点と活躍し、チームをベスト 4 に導いた。大会通算では 15 打数 5 安打（打率 3 割 3 分 3 厘）、チーム最多の 6 打点を記録し、敢闘賞を受賞した。

葵体育会賞（最優秀新人賞） 1 名（ペア）

### 卓球部 宮田 陸斗（1 年）

1 部リーグ参加校を含む関東圏すべての大学（約 600 人）が参加した関東学生選手権大会男子シングルの部において、上位リーグの選手に勝ち星を挙げ、卓球部史上初のベスト 32 入りを果たした。また、リーグ戦でもレギュラメンバーとして活躍し、2 部リーグ昇格に大きく貢献した。

**敢闘団体賞** 3団体

### **バドミントン部**

第74回全日本学生バドミントン選手権大会男子団体の部で、優勝校に敗れてしまったものの、見事ベスト16入りを果たした。また、2023年度関東大学バドミントン秋季リーグ戦でも男子が2部4位という好成績を取めた。

### **ソフトテニス部**

文部科学大臣杯全日本大学対抗ソフトテニス選手権大会にて男女とも9位となり、全国大会で好成績を残した。関東学生リーグ戦においても、春季は女子が2部優勝、秋季は男子が2部優勝を果たした。

### **卓球部**

全日本大学総合卓球選手権・団体の部にて男子は予選リーグ2位で通過し、決勝トーナメントに進出した(ベスト32)。また、関東学生秋季リーグ戦にて女子は2部4位、男子は3部優勝ののち入れ替え戦でも勝利し、2部昇格を成し遂げた。

**敢闘個人賞** 3名(ペア)

### **ソフトテニス部 藤本 奈々美(3年)・ミヒニャック 杏奈(2年) ペア**

三笠宮賜杯全日本学生ソフトテニス選手権大会では優勝ペアに惜しくも敗れたものの、ベスト32に進出し、活躍を見せた。また、関東学生春季リーグ戦にて全勝賞を獲得、2部優勝に大きく貢献した。

### **少林寺拳法部 野口 武蔵(2年)**

第60回少林寺拳法関東学生大会にて単独白緑の部で3位に入賞した。また、2023年少林寺拳法東京都大会にて単独男子級拳士の部で5位に入賞し、2023年世界大会に東京都代表選手として出場した。

### **バドミントン部 松村 拓也(3年)・郡 奏志(3年) ペア**

東日本バドミントン選手権大会にて関東大学リーグ1部、2部の選手相手に勝ち上がり、ベスト32進出、第74回全日本学生バドミントン選手権大会の出場権を獲得した。また、関東大学春季リーグ戦にて3部で全勝し、2部昇格にも大きく貢献した。

**奨励賞** 2団体

### **ラクロス部**

第35回関東学生ラクロスリーグ戦にて男子が3部Cブロックを2位で通過し、7年ぶりの入れ替え戦出場を果たした。また、12月16日に行われた2部・3部入替戦で、上智大学に5-3で勝利し、23年ぶりの2部昇格を達成した。

## サッカー部

JR 東日本カップ 2023 第 97 回関東大学サッカーリーグ戦 3 部において、昇格初年度ながら 12 校中 5 位入賞を果たし、2 部参入プレーオフまであと一步と迫った。来季の 2 部昇格に期待がかかる。

### 功労賞 3 名 (ペア)

#### ソフトテニス部 堀 大晟 (4 年) ・ 田代 陽己 (3 年) ペア

東日本学生ソフトテニス選手権では、2022 年度大学ランキング 3 位のペアに勝ち星を挙げるなど活躍し、見事 3 位入賞を果たした。また、関東学生春季リーグ戦にて全勝賞を獲得し、チームに貢献した。

#### 硬式野球部 佐藤 晴斗 (4 年)

首都大学野球春季リーグ戦 2 部にてベストナインを獲得した。勝敗を左右する場面で外野の要として多くのピンチを救い、主将としても常にチームを鼓舞するなど、チームを牽引した。

#### 陸上競技部 稲田 翔太 (3 年)

5 月に行われた第 102 回関東学生陸上競技対抗選手権大会 (男子 2 部) の走高跳種目において 4 位入賞 (記録 1m95) を果たした。また、同月に行われた別の競技会では、関東学生選手権男子 1 部の 7 位入賞に相当する 2m05 を記録し、自己新を更新した。

### 父母の会新人賞 2 名 (ペア)

#### ソフトテニス部 石山 実来 (1 年)

関東学生春季リーグ戦にてシングルスで全勝賞を獲得し、2 部優勝に大きく貢献した。他の主要大会においても、1 年生ながら団体戦レギュラーとして活躍を見せた。また、特別国民体育大会の県代表選考会を勝ち残り、本大会での 7 位入賞に貢献した。来季以降の活躍にも期待が高まる。

#### 卓球部 武川 司紗 (2 年)

関東学生秋季リーグ、入れ替え戦ともにシングルス・ダブルスで全勝し、2 部昇格に大きく貢献した。リーグ戦では殊勲賞も獲得した。全日本大学総合卓球選手権団体の部でも関西学生新人大会で 2 冠を達成した選手に勝ち星を挙げるなど、今後の活躍が期待できる。

## マネジメント賞

### 端艇部 近藤 愛梨佳（4年）

マネージャー達のシフト管理と調整、練習時のビデオ撮影など、日々の活動からチームを支え続けた。加えて、SNSを利用したチーム活動や大会結果の報告や、クラウドファンディングで支援を募る活動などでも尽力した。

最終更新：2024年1月10日